

各 位

2026 年 10 月 27 日
トレイダーズホールディングス株式会社
(東証スタンダード市場：コード 8704)

トレイダーズ証券：渋谷区立代々木中学校にて金融経済教育に関する出張授業を実施

当社グループ会社であり、外国為替証拠金取引事業（FX 取引）等を営むトレイダーズ証券株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：須山 剛、以下「トレイダーズ証券」）は、2026 年 9 月 18 日、渋谷区立代々木中学校において、同校の「国際協力・社会問題ゼミ」の生徒を対象に、金融経済教育に関する出張授業を実施する機会をいただきました。



本授業は、渋谷区の探究「シブヤ未来科」ポータルサイトに掲載された当社グループの金融経済教育プログラムの事例をご覧いただいたことをきっかけに実現したものです。当日は、中学 1～3 年生 26 名が参加し、「人生 100 年時代へ 新時代を生き抜く、お金との向き合い方」をテーマに、日々外国為替市場に向き合うトレイダーズ証券市場部の内田智也が講師を務めました。

【実施概要】

日時：2026 年 9 月 18 日（金）13:10～15:00

会場：渋谷区立代々木中学校 西原キャンパス

対象：中学 1～3 年生 26 名（国際協力・社会問題ゼミ受講者）

テーマ：「人生 100 年時代へ 新時代を生き抜く、お金との向き合い方」

講師：トレイダーズ証券株式会社 市場部 内田 智也

【授業内容】

・外国為替編

前半では、「お金は人生にどのように関わるのか」という身近な問いを入口に、国旗・国名・通貨名に関するミニクイズを交えながら、円高・円安やその背景、金利の考え方、中央銀行の役割、世界各国の金利、複利効果、通貨価格の変動要因へと内容を展開しました。日常生活で目にする物価やニュースと世界経済とのつながりを意識し、外国為替や金利の基礎を具体的に捉える構成としています。

・会社・株式編

後半では、会社の役割や利益・税金の仕組みから、株主として企業を応援する視点、投資の意義、社会の進歩と企業活動の関係、長期・積立・分散投資の考え方までを扱いました。株式投資を値上がり益の有無だけで捉えるのではなく、企業活動が社会に果たす役割や、自らのお金が社会とどのようにつながるのかを考える内容としています。

【体験ワークを通じた学び】

今回の体験ワークでは、国際情勢や経済環境の変化が外国為替や投資判断に及ぼす影響について、グループごとに考察しました。

各グループでは、複数の情報を比較しながら意見を交わし、それぞれの理由を整理したうえで判断を行いました。こうした検討を踏まえたグループ発表では、単に金利の高さに着目するだけでなく、物価上昇とのバランスを考慮する意見もあり、金融経済と世界・社会の動きとのつながりを考える時間となりました。

国際協力・社会問題ゼミの授業の一環として、金融を単なる「お金を増やす方法」ととどめず、世界の出来事や社会の変化を理解するための一つの視点として捉えるきっかけにもなったものと受け止めております。



【受講生からの評価】

授業後のアンケート回答では、講師の説明の分かりやすさ、授業内容の理解度、授業への満足度について、いずれも肯定的な回答が100%となり、推奨意向についても「ぜひ勧めたい」「勧めたい」の合計が90%となりました。自由記述欄では、金融・投資への理解や関心の広がりがうかがえる感想も寄せられています。

「金融は難しいと思っていましたが、分かるととても楽しいと感じました。」

「今まで投資の意味がよく分かりませんでした。今回の授業を通して理解できました。これから公民の授業にも生かしたいです。」

「（模擬）投資体験を通じて、世界中のニュースによって投資の結果が変わることが分かり、とても面白かったです。」

「金利が高い国でも、物価が高い場合には損をする可能性があることが分かりました。」

「どのような出来事が起こると、為替や投資にどのような変化が起きるのか、もう少し詳しく知りたいと思いました。」

【本授業の成果と意義】

本授業では、外国為替、金利、複利、会社・株式、長期・積立・分散投資といった金融経済の基礎を、講義と体験ワークを通じて段階的に扱いました。知識の習得にとどまらず、生徒の皆さんが情報を比較し、互いに意見を交わしながら、自分たちなりの理由をもって判断する過程を大切にしました内容としています。

とりわけ、世界情勢や社会課題と金融市場の動きとの関係を体験的に考える内容は、国際協力・社会問題をテーマとするゼミの学びとも重なり、金融経済をより身近な社会の動きとして捉える一助になったものと受け止めております。

【今後の取り組み】

当社グループでは今後も、小学校・中学校・高等学校・大学をはじめとする教育機関や自治体等との接点を大切にしながら、実社会と接続した金融経済教育の機会づくりに取り組んでまいります。

金融リテラシーの向上に加え、社会や経済の動きを自ら考え、判断し、行動する力を育む一助となるよう、教育支援の取り組みを継続し、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。



トレイダーズ証券は「顧客第一主義」を掲げ、「個人投資家の皆様に、機関投資家に負けない投資環境を提供する」ことを経営方針に、金融面の課題を解決するソリューションを提供し、貢献してまいりました。私たちは、お客様からいただいたご意見やご要望を一番大切にし、お客様がご期待されている以上のサービスを生み出したいとの考えに基づき、個人投資家の方でも安心して投資ができる環境づくりを実践してまいりました。

これからもトレイダーズ証券は、お客様から最も信頼される“FinTech”企業として、だれもが未来に投資できる社会を実現させるべく、個人投資家の金融リテラシーの向上に貢献しながら、お客様と社会が求める新たなサービスの提供にチャレンジし続けてまいります。

出張授業を始めとするサステナビリティの取り組みはこちら

URL : <https://www.tradershd.com/presscat/sustainability/>

■トレーダーズ証券概要

名 称：トレーダーズ証券株式会社

代表者：代表取締役社長 須山 剛

所在地：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー28 階

URL：<https://traderssec.com/>

主たる業務：インターネットを介した店頭デリバティブ取引事業

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 123 号

加入する金融商品取引業協会等：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 資産運用業協会

一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、日本投資者保護基金

その他所属団体：一般社団法人 金融データ活用推進協会

＜本件に関するお問い合わせ先・教育機関への講師派遣（出張授業）に関する当社窓口＞

トレーダーズホールディングス株式会社

ir@tradershd.co.jp（IR 広報 担当）

代表電話：03-6736-9850

※トレーダーズ証券では、金融経済教育活動の一環として、学校等への講師派遣による出張授業を積極的に実施しております。出張授業のご相談・お申込み、メディア関係者からの取材に関するお問い合わせは、上記窓口までご連絡ください。